

12章 静止平衡と弾性

§12.1 剛体の平衡の条件

- 力学的な平衡状態
 - 条件 1 : _____ の合計がゼロ
 - 条件 2 : _____ の合計がゼロ
 - 偶力 : _____ が同じで _____ が逆。作用線はずれている。
-

§12.2 重心

- _____ が 1 点に作用しているとみなせる点 (質量中心とほぼ同じ)
-

§12.3 静止平衡の例

- 平衡状態ならばトルクは原点をどこにとってもゼロであることに注意。
-

§12.4 固体の弾性

- 弾性率 : 一般に $\frac{\text{応力}}{\text{ひずみ}}$ で与えられる。
- 応力 : 変形を引き起こす単位 _____ あたりの力
- ひずみ : _____ の程度を表す。
応力 = 弾性率 × ひずみ (_____ の法則)

- ヤング率 : 長さの変化に対する弾性率 $\frac{\text{引っ張り応力}}{\text{引っ張りひずみ}}$
- 引っ張り応力 : _____
- 引っ張りひずみ : _____

- ずり弾性率 : ずれの変化に対する弾性率 $\frac{\text{ずり応力}}{\text{ずり}}$
- ずり応力 : _____
- ずり : _____

- 体積弾性率 : 体積の変化に対する弾性率 $\frac{\text{体積応力 (圧力)}}{\text{ずり}}$
- 体積応力 : _____
- 体積ひずみ : _____